

## 第 15 回 物性科学領域横断研究会アンケート集計結果 回答数:63 件

### 1. この会議の開催はどのようにして知りましたか？

a. 日本物理学会の WEB や学会誌で -----	0
b. 日本物理学会の各領域 ML の案内で -----	0
c. 新学術領域・学術変革領域の WEB やメンバー宛のメールで-----	46
d. 知り合いの研究者からの情報で-----	14
その他：凝縮系科学賞委員方からの情報で -----	1
研究室の先生の紹介で -----	1
主催者側 -----	1

### 2. この会議への参加はご自身にとって有意義でしたか。

a. 大変有意義だった-----	32
b. まずまず有意義だった -----	26
c. どちらともいえない-----	5
d. あまり意義がなかった-----	0
e. 全く意義がなかった-----	0

### 上記 2. に関しコメントございましたらお願いします。

- ・専門外の物性科学に関する最先端のお話を伺えて非常に楽しませていただきました。
- ・自分とは全く違う領域での最新の研究内容をお聞きできまして、有意義でした。
- ・分野外のトピックの講演が聞けたことが大変有意義でした。
- ・異分野の観点のご講演も拝聴でき、有益でした。
- ・他の領域の研究内容がわかる有意義な会議だと思いました。また領域間の連携も推進されるものと思います。
- ・物性研究の最先端が凝縮された研究会だと思います。大変勉強になりました。
- ・最近の物質科学の裾野の広がりを実感できる良い研究会でした。
- ・興味深いご発表ばかりでしたが、異分野のため難しい発表も多かったです。
- ・物質科学に関する他の新学術領域の内容を網羅的に聞けることは有意義であった。
- ・専門から少し外れた領域でも興味深い話が多くて大変有意義だった。
- ・他の新学術、学術変革の内容の話聞き機会がないので、概要を把握するにはよい機会である。
- ・次回は、是非とも対面で開催できたらと思います。
- ・用事があって全部に出席できず残念です。
- ・自身が所属する以外の研究について概要を知ることが出来た。
- ・自分と分野が遠い領域の話は、(予想通りだが)分かりづらかったため。

### 3. 講演内容は全体として分かりやすいものでしたか。

a. 大変分かりやすかった	13
b. まずまずわかりやすかった	37
c. どちらともいえない	9
d. ややわかりにくかった	3
e. 大変わかりにくかった	1

#### 上記3. に関しコメントございましたらお願いします。

- ・恐らくここ数年毎年ご参加の領域の方だからだと思いますが、たまに General なイントロを省略される方がいたのですが、背景など丁寧に教えて頂ければとても嬉しいです。
- ・難しい内容もありましたが、刺激になりました。
- ・分野が異なる研究者向けに詳しい発表がなされ大変興味深い内容でした。
- ・各領域のコンセプトや切り口は非常に分かりやすく聞かせていただきました。一方、分野外の専門的な話では理解が追いつかない内容もありましたが、こちらの勉強不足が主な原因だと思います。
- ・専門外の方に分かりやすいにこしたことはないと思います。分かりやすく最先端のご研究を発表いただく大変良い機会と思います。
- ・異分野からの参加のため上記の回答になりましたが、多くの方が丁寧な発表を心掛けてくださっていたように思います。
- ・質問時間が短かった。
- ・非専門家に対しても分かりやすいように、という講演者の先生方の配慮が感じられて、非常に良かったです。
- ・分子に基づく化学分野なので、物理などに基づく他の理工学分野の内容は分かりにくかった。
- ・異なる分野のお話は理解できていません。
- ・自分と分野が遠い領域の話は、(予想通りだが)分かりづらかったため。
- ・分野が広いので、講演内容によっては難しいものもあった。

### 4. 会議期間（2日）は妥当だと思いますか？

a. 長すぎる	1
b. ちょうどよい	59
c. 短すぎる	3

#### 上記4. に関しコメントございましたらお願いします。

- ・ちょうど良いと思います。
- ・平日には大学の仕事がありますので、全日程に参加が難しいです。
- ・各パートの時間が短すぎるように感じた。
- ・リモートのため、(他の業務で)部分的に抜けて参加するなど、フレキシブルに対応出来たのは、良かった。
- ・休日に開催するのはやめて欲しい。

- ・2日間はちょうど良いと思いますが、昔に比べると領域の数が増えて、各セッションが窮屈かもしれません。

#### 5. プログラム、若手一般講演、その他会議運営全般について、お気づきの点がありましたらご記入ください。

- ・ブレイクアウトセッションの終了時間は多少余裕を持たせたほうがよかったかもしれません。
- ・奨励賞等、厳正な審査がなされていてよいと思います。
- ・オンライン開催でしたが、スムーズに運営されていたように思います。表彰式の際に音楽を流すなどの工夫もされていて非常に参考になりました。
- ・少し時間的な余裕があればなお良かった。
- ・興味深い研究会、ありがとうございました。
- ・時間を意識すぎていて、議論を阻害していた。
- ・休憩時間など、講演者を捕まえて話す時間があるとありがたい。来年オンサイトになれば問題解決でしょうが。
- ・この時期には研究会が多くて、一部出られないものがあつたのは残念だった。
- ・若手一般発表で、空き時間があるセッションがないように、事前に領域数、推薦される若手数を考慮して、セッション数を考えた方がよい（若手賞の審査に影響する）。また、推薦される若手の条件は前もって明示する。
- ・若手一般講演の質疑があまり活発でないと感じました。素人質問でも、もう少し的確な質問があつたらと感じました。
- ・特にありません。関係者の皆様お疲れ様でした。
- ・若手講演が少なかった。他分野のことを考慮していない講演が多かった。
- ・授賞式直前まで誰が受賞するのかわからないのはやめて欲しい。以前は初日に配るパンフレットに記載していた気がするが。

#### 6. 物性科学領域横断研究会に期待・希望されることは何ですか？

- ・領域間共同研究などが促進されるような議論が白熱するような機会がもっとあればと思います。
- ・短時間でも出やすいように今後もオンラインでやってほしい。
- ・遅れて申し込みしましたが、丁寧にご対応頂き大変感謝しています。ありがとうございました。
- ・今回初めて参加しましたので、継続的に参加したいと思います。
- ・より領域間の融合が推進されることを期待します。
- ・領域間の共同研究のきっかけを作る場を提供しているように思います。今後もこのような役割を担っていただけますと幸いです。
- ・新学術・学術変革を超えた Materials Science のプラットフォームの形成
- ・対面で実施できるようになりましたら、ポスター発表等の機会を設けていただければと思います。
- ・異分野融合共同研究の活性化
- ・新学術領域に採択された、物理、化学、材料に関する領域の密接な連携を促すように期待したいです。
- ・質問時間を増やしてほしい。

- ・若手育成ですね。
- ・準備等大変だと思いますが、ぜひ続けていただけると嬉しく思います。
- ・できれば将来の共同研究などにつながれば良いかと思う。
- ・物性科学とありますが、基礎物性だけでなく、材料的な泥臭い物性にも幅広く興味をもっていただけるような工夫が必要かと思います。発足当時の趣旨は理解していますが、そうでないと、各学会を越えたこの研究会の意味がなくなります。
- ・物性科学にとって重要な研究会です。ご開催、誠にありがとうございました。
- ・先端研究についての情報提供
- ・各領域の最先端の話を聴けること。
- ・今後も活発な活動を期待しています。
- ・やはり、領域横断で大きな研究成果が上がることでしょうか。

以上、アンケートにご協力頂きありがとうございました。  
今後より良い研究会を開催するために役立てて参ります。